

列島いんふおぬーしょん

列島 information

11月号の主な話題&ふるさとだより

- | | | | |
|-----|-------------------|-----|-----------------|
| 北海道 | 全国初のL G B T応援企業認定 | 岐 阜 | スマホによる新しいコンビニ決済 |
| 青 森 | 星野リゾートが冬季営業に注力 | 愛 知 | 運河に定期水上バスが航行 |
| 山 形 | 電動草刈り機の公開実証試験 | 奈 良 | 近鉄不動産が空き家対策でひと役 |
| 福 島 | 楽天とローソンがドローン宅配 | 鳥 取 | 砂丘で「ポケモンGO」イベント |
| 栃 木 | スタンドバイ信用状で海外資金調達 | 香 川 | 今治造船が17年ぶりに新ドック |
| 茨 城 | 市と第一生命が健康増進で提携 | 高 知 | 地方創生で伊藤園と協定締結 |
| 新 潟 | ハワイから「長門」の旗が帰還 | 宮 崎 | 旧橋ホテル跡地が観光拠点へ |
| 静 岡 | 水と電気を完全自給自足する家 | 沖 繩 | 沖縄電、新電力へ卸販売開始 |



北海道

全国初のLGBT応援企業認定

札幌市 同市は今年6月、政令指定都市で初めて少数者（LGBT）のカップルを公的に認可したが、その第2段として10月1日から、「GBTフレンドリー指標制度」を開始。GBTへの理解を深めたり差別をなくしたりする活動に積極的な企業を評価 登録証を付与する取り組みで、国内の自治体では初の試み。具体的には、GBTに関して内規での差別、嫌がらせ禁止の明記や従業員に対する啓発活動の実施、福利厚生など全7項目を市が評価、5項目以上評価されると最高ランクの「三ツ星」が授与され、市ホームページ上で紹介される。

ピラを中身にした和風、後者はメンチカツとマスタードソースの洋風で

山形

電動草刈り機の公開実証試験

(プラチナ・ポーク)も使用。1個

電動草刈り機の公開実証試験

将来は“間伐材発電”でトマト栽培

む「冬の奥入瀬ツアーや「氷瀑スノーシュートラベル」「氷瀑ライトアップツアーやなど、ワインターランドテビティも充実。1泊2食付2名1室利用で1人1万8500円(税込)より。

従業員に対する啓発活動の実施、福利厚生など全7項目を市が評価、5項目以上評価されると最高ランクの「三ツ星」が授与され、市ホームページ

岩
手

大学生が「地産バーガー」発売

リジなごで紹介される。

青
森

星野リゾートが冬季営業に注力

十和田市 星野リゾート（本社・長野県軽井沢町。星野佳路社長）は、2005年12月同市に「奥入瀬溪流ホテル」を営業する。稼働率の低さから2008年12月から冬季休業を

環境負荷低減の石炭火力発電所

分、1時間程度と短く蓄積され、いなど問題点が指摘された。

だつた右谷雲雀野（ひばり）の発電所で火入れ式を開催。同発電所は、バイオマス混焼型石灰火力方式を採用、地元を始め東北地方で排出される間伐材など未利用材や、北米・アジア地域から調達する木質ペレットを最大30%燃料として使用、発電量は149万MW。なお同センターは

宮城

環境負荷低減の石炭火力発電所

石巻市 9月1日、同市で建設中
だつた石巻雲雀野（ひばり）の発電
所で火入れ式を開催。同発電所は、
バイオマス混焼型石灰火力方式を採
用、地元を始め東北地方で排出され
る間伐材など未利用材や、北米・ア
ジア地域から調達する木質ペレット
を最大30%燃料として使用、発電量
は149万MW。なお同センターは

「クン」など)を楽天のドローン「天空一號」使って、同吉アーティスト移動版亮車

空】を使って、同店から移動販売車まで運ぶというもの。約2kg以下の商品輸送を想定、山間部など過疎地域での効率的な宅配事業の可能性と安全性を探るのが目的。



石巻雲雀野発電所(日本製紙)

木栢

スタンダバイ信用状で海外資金調達

日本製紙（本社・千代田区）馬城文
雄社長）と三菱商事（本社・千代田
区。垣内威彦社長）の合弁会社。本
格化は2018年3月の予定。

福島

楽天とローソンがドローン宅配

南相馬市 10月6日、同市でドローンと移動販売車を連携させた宅配サービスの実証試験を10月末から約半年間、週1回限定で展開。ローソン

ン（本社・品川区）・竹増貞信社長）と楽天（本社・世田谷区）・三木谷浩史会長（兼社長）のコラボ事業で、同市の「ローソン南相馬小高店」を拠点に移動販売車が週2回、山間部などに出張販売、その際、提供が難しい温度帯のフライもの（からあげ）

茨城

千葉

群馬

市と第一生命が健康増進で提携
つくば市 10月5日、第一生命保険(本社・千代田区。稻垣精一社長)は、同市と健康増進などに関する包括連携協定を締結。具体的には①健康新聞の活用、市民サービスの向上、での協力で、第一生命のノウハウやネットワークを活用、がん検診の受診啓発活動や市のイベントと共に参画、中小・ベンチャー企業支援のも手掛ける。

上での協力で、第一生命のノウハウやネットワークを活用、がん検診の受診啓発活動や市のイベントと共に、同参画、中小・ベンチャー企業支援も手掛ける。

群馬

清水トンネルが選奨土木遺産に

みなかみ町 9月25日、土木学会
(JSCE)。本部・新宿区。大石久

に、同町のJR上越線清水トンネルやループ線など7施設が認定。同トンネルは1931（昭和6）年の完成で、全長9・7kmは当時日本一を誇り、昭和初期の土木技術の高さを今に留めている点（新清水トンネル和会長）が選定する「選奨土木遺産」

も同時認定)、また「湯松曾ループ線」は延長2・6kmで約46・5mの高低差を誇り、列車の動力技術が進歩した現在でも原型を残す点が評価。この他、JR土合駅の上り、下りホーム間をつなぐ連絡通路(高低差81m)



バンドウイルカ「オリノ」の赤ちゃん（鶴川シーワールド）

京理科大（河村洋学長）が11月に文科省と県から公立大学法人として認可されることが明らかに。京理科大学（本部・新宿区。本山和夫理事長）が設置者変更の認可を同省に、また諏訪広域公立大学事務組合が公立大学法人の大学設立認可を県に現在申請中で、2018年4月には「公立諏訪東京理科大学」として再スター

開校した短大が前身で2002年に4年制大学となつたが、直後から定員割れが続き経営に黄信号が灯つていた。今回の公立化は大学の撤退による地元へのデメリットを避けたい自治体のいわばテコ入れ策。既存の機械工学科や経営情報科など4学科制は工学部の情報応用工学科と機械電気工学科の2科体制に圧縮、並行して「地域連携研究開発機構」を新設し、農業・医療介護・健康工学や経営診断などカバー、産学協同の拠点にする目論見だ。

岐
阜

スマホによる新しいコンビニ決済
岐阜市 9月7日、収納代行を手
掛ける電算システム（本社・同市）

名古屋市 10月8日 同市は市内の中川運河を定期便の水上バス「クルーズ名古屋」が運航開始。実際の運営は東山ガーデン（本社・同市港区）区。渡辺英二社長が受け持つ。観光客誘致の一環で、中村区の「ささしまライブ」の中川運河堀止（金城

愛
知

プ（本社・千葉市美浜区）。藤本明裕
社長）が導入したのを皮切りにロー
ソンなども2018年に同システム
の利用を計画。もちろんコンビニ業
界では初。コンビニ決済のパイオニア
アである同社の技術を応用したもの
で、利用者はアプリ「PAY SLE」
を自分のスマホにインストールして
利用。

田中靖哲社長)は、スマホの画面上に表示されたバーコードをコンビニのレジに設置された読み取り機で認識、公共料金や通販の代金支払い時に使う紙の支払票に代わって決済できる画期的なシステム「PAYSL

富山

大学生が竹のアスレチック構築

小矢部市 同市は富山大学(本部
富山市。遠藤俊郎学長)や地元の北
蟹谷地域活性化協議会とコラボし竹
の有効利用を探る一環で、竹で構築
したアスレチックの制作に挑むが、
10月9日実証試験を兼ねた遊技場を
完成。「大学コンソーシアム富山」(組
内7高等教育機関で結成)が進める
事業の一環。

石川

新幹線延伸を商機にした高速バス

加賀市 日本海観光バス（本社・同市。出山尚一社長）は、11月22日に地元・加賀温泉郷→大阪の高速バスを運行予定。北陸新幹線は2002



一般公開が始まった「めいしゃん」(市西山動物園)

福井

レッサーパンダの赤ちゃん公開

鯖江市 10月5日、同市の市西山動物園は、今年6月に生まれたレッサーパンダの赤ちゃん「めいしやん（梅香）」（メス）の一般公開を開始。なお、名づけにはクラウドファンディングで命名権を募集している。

2年度に敦賀まで延伸予定だが、関西圏から県内に鉄道で向かう場合、敦賀での乗り換えが必要で旅行客にとっては不便。同路線の開業はこれを商機に捉えたもの。すでに同社は8月に高速バス事業への参入を果たし、目下大阪～金沢の夜行バスを運行。運賃は大人片道2500円から

ふ頭（名古屋港）間（約15・7km）

2年度に敦賀まで延伸予定だが、関西圏から県内に鉄道で向かう場合、

三重

産学官で新名物スイーツ完成

鈴鹿市 9月27日、鈴鹿商工会議所などで結成する「S U Z U K A 産学官交流会」（酒井幸司会長）は同市の新名物を目指したスイーツを作、発表会を開催。モータースポーツのメツカにちなみ、チエッカーフラッグを髪飾りせるサブレや、茶の名産地をアピールするかぶせ茶入りのパウンドケーキの2種。



定住・移住、空き家対策協定の締結式に臨む山村吉由広陵町町長(左)と近鉄不の善本社長(近鉄不動産)

「乗合タクシー」が過疎地の足に

宇治市 10月10日、過疎化で悩む

奈良

近鉄不動産が空き家対策でひと役

広陵町 9月21日、同町は近鉄不動産（本社・大阪市天王寺区、善本

奈良時代の宮殿の柱穴発見か

甲賀市 国史跡に指定されている同市の紫香楽（しがらき）宮跡の近隣にある東山遺跡で、奈良期のものとみられる柱穴が発掘。9月21日市教育機関が公表。一边約1m四方の柱穴計5カ所で、742年（奈良中期）に聖武天皇により建てられたと推定。

京都

「乗合タクシー」が過疎地の足に

宇治市 10月10日、過疎化で悩む

烈社長）と「定住および定住の促進並びに空き家対策に係る連携協力に関する協定」を締結。同町は高齢化の進行で空き家が目立ち大きな課題に。そこで同社は不動産事業のノウハウを活かし、都市圏からの移住・定住の促進や空き家の有効活用方法などを提案、協力により出したもの。

近鉄沿線でもあるため、地域活性化、人口増加は同社にとても大いにメリットがある。

同市で「西小倉のりあいタクシー」の試験運行が開始。4年間に市内3地域で民間バス路線が廃止、それ以降住民の足を確保すべく、地域住民主体の公共交通に対し市が補助を行なう「のりあい交通事業」を推進しており、その一環。運営主体は西小倉自運合会で、年会費1000円のサポート会員約280名を集め運行にこぎ着けた。

換した。
和歌山

工場跡地に津波避難用の小山

新宮市 同市は市内の旧王子製紙跡地（約3万2300m²。王子ホールディングスが市に譲渡）の一部に津波避難用の築山を造成。9月24日、市民向け見学会を開催。築山は「宮井戸津波避難場所」はと名づけられ、高さは約6m。標高7mの地であるため、想定される巨大地震時の津波による浸水深さ最大1mに充分対応で、約1260人が避難可能だと言

う。なお造成には2011年に発生した紀伊半島大水害を受けて国が進めて来た近隣の熊野川の改修工事で掘削された土砂を使用。

兵庫

大正期の醤油組合建物を再活用

たつの市 10月8日、同市にある

大正期の醤油組合建物を再活用

たつの市 10月8日、同市にある大正期建設の醤油組合の建物が新観光名所「醤油の郷 大正ロマン館」としてリニューアルオープン。1915年建築の龍野醤油同業組合の旧醸造工場と1924年建築の旧組合

事務所（いすれも国の登録有形文化財）を中心に、市が敷地を購入し改修。事業費は約1億2000万円。

観光名所案内所や地場産業の醤油、そろめん、皮革製品の紹介コーナーや販売店を設けている。

岡山

ホテル建設地から石垣遺構出土

津山市

9月10日、市教育委員会

は、現在発掘調査を進める「新津山国際ホテル」建設予定地で、井戸や石垣が発見されたことから説明会を実施。現場は津山城の「堀の内」に当たる場所で、銅錢や陶磁器片など遺物も出土。同市教委は、城下町の整備過程を知るために重要な遺構として調査を進める方針。

広島

市中心部のバス180円均一

広島市 9月28日、広島電鉄（本社・広島市中区。椋田昌夫社長）は、

11月1日から同市中心部の路線バスの運賃を一律180円にすると発表。従来は160～240円の8段階だ。

つたが、これを全廃、均一にすることで多くの区間では実質値下げとなる。

今後は、路面電車とバスの共通定期券の販売にも乗り出す計画で、利便性アップと割安感で更なる乗客増を目指す。

鳥取

砂丘で「ポケモンGO」イベント

鳥取市 9月29日、同県は人気の

「国際ホテル」建設予定地で、井戸や石垣が発見されたことから説明会を実施。現場は津山城の「堀の内」に当たる場所で、銅錢や陶磁器片など遺物も出土。同市教委は、城下町の整備過程を知るために重要な遺構として調査を進める方針。

鳥取

生姜をふんだんに使った大福

出雲市 10月1日、生姜加工品販

売の出雲生姜屋（本社・同市。南浩二代表）は、地元斐川地区生産の生姜を使つた、「じんじや～大福」を

制作、出雲丸港内売店などで発売を開始。原料の出雲生姜は、完全無農

薬で自社栽培されたもので、すでにジンジャーエールやキヤンディーを商品化。ネット購入も可能で、黒あん、白あんの2種を用意。価格は11月24～26日に開催すると発表。同

島根

山口

「センザキッチン」オープン

長門市 10月7日、同市に農産物販売店やレストランを併設した交流

拠点施設「センザキッチン」がオープン。地名の「仙崎」と「キッチン」

を組み合せた名称で、総工費は約6億円。建設資材の3分の2は地元杉で「森に来たような雰囲気」を演出。「食べる、つなぐ、遊ぶ」をコンセプトに人ととの交流や情報発信の場に育てる模様で、情報発信・休憩コーナーでは専門スタッフ「長門コ

ンシェルジュ」を配置。来年4月までに駐車場や情報発信施設も整備し、同市初となる道の駅とする。同市初となる道の駅とする。



「じんじゃ～大福」（出雲生姜屋）



「センザキッチン」（センザキッチン）

香川



「丸亀新ドック」(今治造船)

今治造船が17年ぶりに新ドック

丸亀市 9月19日、造船最大手の今治造船（本社・今治市。榎垣俊幸グループ社主）は、同市にある同社の丸亀事業本部（造船所）内に構築していた超巨大な「丸亀新ドック」をこのほど完成、竣工式を実施。なお大型ドックが国内で新設されるのは17年ぶりのこと。

は17年ぶりのこと。ドック長は6110mを誇り、大型船2隻を同時に建造できる他、世界的に受注が伸びている全長4000m超の「メガコンテナ」の造船にも対応。同拠点を設計・開発から建造までこなす一大拠点に据える模様で、激しさを増す中国・韓国の巨太造船所に対抗する日算。

愛媛

スマホゲーム用デバッグの新拠点

松山市

10月4日、ソフトウェア

のデバッグ・検証を事業とするデジタルハーツ（本社・新宿区。玉塚元一社長）は、主にスマホ向けゲームの動作を確認する拠点を同市に新設すると発表。同社にとって中四国地方で初の拠点。都市部でのICT関連の人手不足に対応、地方での潜在的な能力を持つ人材の登用を目指す。

進出初年度は、アルバイトを中心には200人を新規採用し、正社員を含め280人規模にする計画。

徳島

那賀町 9月15日、農水省は「地

理的表示保護制度（G.I.）」の対象として、同町の特産品「木頭ゆず」の登録を決定。同県特産品の登録は初めての快挙。

福岡

JR西日本、九州初のホテル進出

「木頭ゆず」の外観が美しいことや果汁の多さ、香りのよさが評価された。同制度は、国が地域の農林水産物や食品をブランドとして保護するもので、他県産のゆずと差別化が図れる他、G.I.を重視するEU圏への輸出促進が期待される。

高知

地方創生で伊藤園と協定締結

高知県

10月5日、同県と伊藤園（本社・渋谷区。本庄大介社長）は

「地方創生の推進に向けた連携と協力に関する協定」を締結。同社が都道府県と同様の協定を結ぶのは初めて。

地元の名産である生姜やゆずを使用した商品を開発、PRする他、災害時には同社の自販機内の飲料製品を無償提供するなど協力。10月23日からは、同県産生姜汁を100%使用した、ジンジャーエール「JIN JIN Ginger」の発売も決定。価格は450mlで140円。

佐賀

JR西日本、九州初のホテル進出

福岡市 9月20日、JR西日本（本社・大阪市北区。来島達夫社長）は、

グループ会社運営のホテル「ヴィアイン」を同市に進出させる発表。同社にとって九州でのホテル事業は初。

客室数は約200室、宿泊料金はシングル約9000円を予定。自社運行の山陽新幹線を利用する出張客の宿泊や、訪日外国人の増加への対応で利用客の取り込みを図る方針。

佐賀

「空飛ぶ医師団」が始動

佐賀市 9月28日、NPO法人の

アジアパシフィックアライアンス・ジャパン（A-PADジャパン。本部・同市。大西健丞代表理事）は、佐賀空港を拠点に活動する「空飛ぶ医師団」に配備された専用航空機のお披露目式を開催。

「空飛ぶ医師団」は、民間のレスキュー隊と医師、看護師が連携し、被災地や紛争後の地域で救命活動を行なう国際的な団体。配備された航

空機の航続距離は3000kmで、佐賀空港からセブ島まで無給油で移動が可能。

長崎

長崎くんちの切手販売



「長崎くんちフレーム切手」(日本郵便)

長崎市 9月19日、日本郵便九州支社(熊本市)は、長崎くんちのPRや観光客誘致を狙い、演し物や傘鉾の写真を使った「長崎くんちフレーム切手」の発売を開始。長崎くんちの写真つき切手の発売は初。

同祭は、奉納踊が国指定重要无形民俗文化財にも指定され、歴史ある鎮西大社諏訪神社の祭礼行事。同市内約140カ所の郵便局で購入可能。販売価格は82円切手1シート(10枚)で1300円。

大分

「ロケしたいまち」1位に輝く

中津市 9月7日、同市は「全国ふるさと甲子園」の「ロケしたいまちナンバー1」部門で1位に輝いた。

映像業界関係者210人の投票で選出されたもので、現地担当者の対応

のよさの他、景勝地の耶馬渓や、中津城、羅漢寺など、ロケに適した歴史的建造物の多さが評価された。

同市は実際、2016年に公開された映画『サブイボマスク』や、NTT西日本のCM、NHKの番組「鶴瓶の家族に乾杯」などのロケ地にも採用されている。

熊本

空港民営化に向け企業連合

熊本市 9月14日、九州産業交通ホールディングス(本社・熊本市中央区)、矢田素史社長や九州電力(本社・福岡市中央区)貫正義社長は、

両社はターミナルビルを運営する第三セクター「熊本空港ビルディ

ング」の株主で、地元企業による企業連合を組織した上で、国内外の大手資本との連携を目指す。なお国は2020年をめどに同空港の民営化を実施する計画。

宮崎

旧橋ホテル跡地が観光拠点へ

宮崎市 9月14日、同市は青島の

旧橋ホテル跡地(同市青島)の利用について、IT企業のアラタナ(本社・同市)濱溝伸次社長の関連会社「青島プロジェクト」を、再開発事業の優先交渉権者に決定したと発表。

施設名は「青島ビーチヴィレッジ」とし、コテージやレストラン、シェアオフィス、温泉など5施設を併設。総事業費は約12億5000万円で、2019年の開業を目指す。

鹿児島

コンベンション施設の事業者選定

川内市 10月4日、同市はJR川

内駅東口に新築予定のコンベンションホールの建設、運営を行なう優先交渉権者を、コンサルタント企業会

社の鹿児島ディベロップメント(本社・同市)田中正治社長を代表とする企業グループに決定したと発表。施設は1000人規模のホールにホテルや商業施設を併設。建設費は約37億円。2020年7月の開業を目指す。

沖縄

沖縄電、新電力へ卸販売開始

浦添市 9月29日、沖縄電力(本社・那覇市)石嶺伝一郎社長は2018年4月から電力の卸販売を開始すると、経産省の電力・ガス取引監視等委員会制度設計専門会合で報告。同県は全国の送配電網と接続していないため電源確保は至上命題。

県最大の電力会社である同社が卸販売に乗り出すことで、電気料金の値下がりが期待される。

なお、昨年の電力自由化政策に伴う動きで、すでに沖縄では新電力のイーレックス(本社・中央区)本名均社長と、県最大のガス供給会社沖縄ガス(本社・那覇市)我那覇电力会社「沖縄ガスニューパワー」を設立している。